

【上空広場に関する議論の経緯】

H23.12 防にぎ分科会設立・西口3階上空広場の議論開始

H24. 3 駅街区都決手続きを優先・上空広場は切り離して継続検討
(まちづくり調整会議)

H25. 6 渋谷駅地区(駅街区/道玄坂街区) / 渋谷三丁目21地区 都市計画決定
防にぎ分科会にて議論再開

H26.6 渋谷駅桜丘口地区 都市計画決定
現在に至る

【渋谷の活性化に必要な広場空間は】

【地元】

- 駅直近に、にぎわいの広場が欲しい
- 駅周辺に、人を回遊させるためのゲート機能が欲しい

【来街者】

- 駅直近に、みんなで集える広場がない

【ビジネス・イベント事業者】

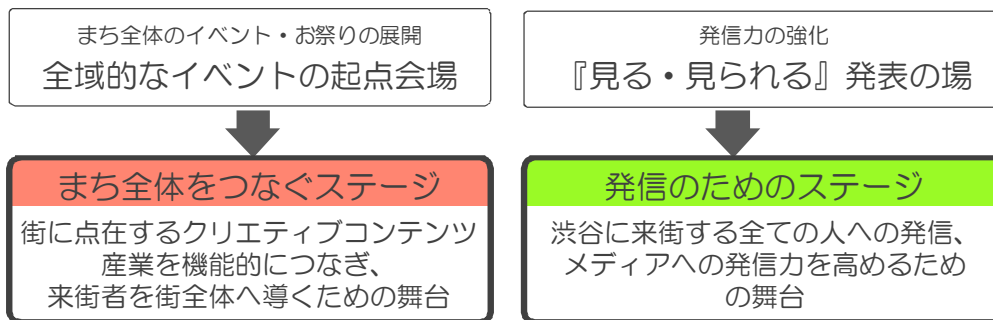
- 渋谷を訪れる人へ自然に、効率的に情報発信できること

【行政/区】

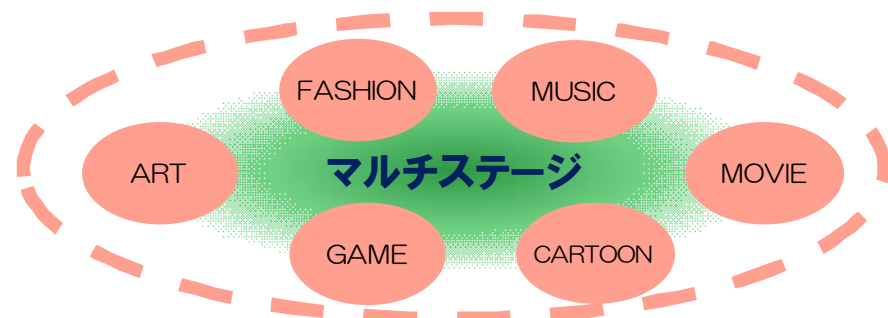
- 街の活性化、国際化のために、情報発信できる広場が欲しい

【(仮称) マルチステージとは】

- 渋谷発の若手アーティスト・クリエイターを発信
- まち全体の「イベント・祭・空間」をつなぐ



まちとまち、祭やイベントを『つなぐ』
 渋谷発の若手アーティスト・クリエイターを
 『発信する／見る・見られる』
 そのためには『**マルチステージ**』が必要



イベント・空間を
 地元とつなぐ

世界に向けて発信する

【(仮称) マルチステージの機能例】

①情報発信機能

- マルチステージでイベント情報・ルート発信 ⇒ 周辺会場へ誘導+周辺会場の回遊へ

②ネットワーク機能

- マルチステージから周辺を結ぶネットワーク形成 ⇒ まち全体の人々の動きの活性化へ

③まち全体のイベント連携

- マルチステージをサブ会場利用 ⇒ 周辺メイン会場へ誘導へ

④サクセスストーリー機能

- 周辺会場 (小) で予選会 ⇒ マルチステージ (大) で決勝 など

【周辺との連携におけるマルチステージの機能例】

◆音楽祭の場合

- マルチステージでライブ情報を発信 ⇒ 各会場へ誘導
- 周辺会場 (観客小) で予選会 ⇒ マルチ会場 (観客大) で決勝大会
- マルチステージで複数のミニライブ ⇒ 周辺大会場で本格コンサートへ

- マルチステージで各施設のイベント情報を提供することにより、各施設相互間の回遊性を向上させる

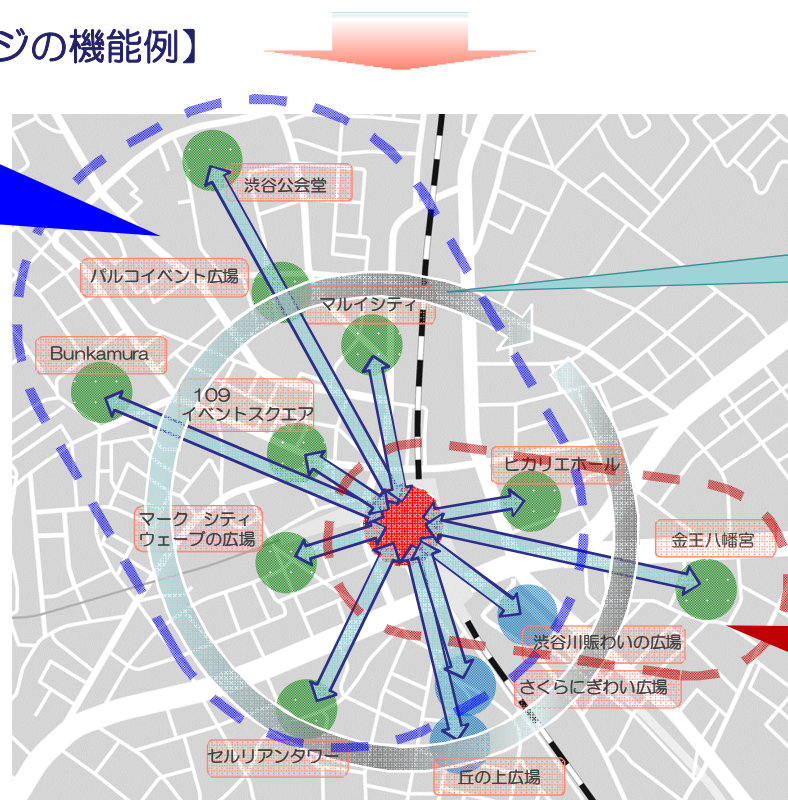
● マルチステージ

↔ マルチステージと地域を連携するネットワーク

○ 各地域間の回遊

● イベント空間 (既存)

● イベント空間 (計画)



◆地元祭りの場合

- マルチステージでお祭り情報を発信 ⇒ 本会場や神輿ルートへ誘導
- 既存のメイン会場とマルチ会場が連携 ⇒ 神輿のお披露目など

(仮称) マルチステージについて/イベント展開イメージ

2014.11.25 第42回 渋谷駅周辺地域の整備に関する調整協議会
2014.11.17 第20回 防災・にぎわいなど広場分科会

事業者資料

	地元をつなげる 街を活性化させる中心としての 「あの場所」となるために	世界へつなげる 渋谷発のコンテンツやイベントを 世界へと発信し、世界ときもちを共有できる 「あの場所」となるために
春	花見	アニメアワード ファッションウィーク 世界陸上 世界卓球
夏	夏祭り アースデイ 盆踊り サマースポーツフェス	W杯 夏季オリンピック パラリンピック 世界ラグビー
秋	街バルイベント フードフェスティバル	国際映画祭 ファッションウィーク 新車発表会 音楽祭 芸術祭 ハロウィン
冬	Xmas	Xmas 冬季五輪 フィギュア スキー TOYOTAカップ

■地元イベント(盆踊り)

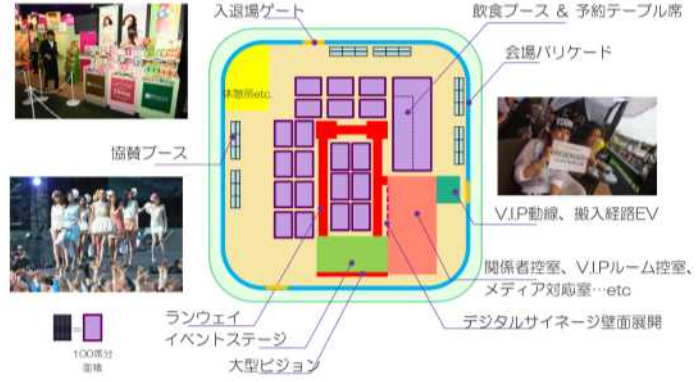


■地元・周辺エリアイベントの情報発信



■ファッションショー

イベント活用面積：約2,700㎡/観客席約：2,200席



■新車&コンセプトカー発表会

イベント活用面積：動線を確保したオープンスペース
観客席約：なし(ただし発表会用のプレス席
エリア200席前後)



■パブリックビューイング

イベント活用面積：約1,300㎡
観客席約：約2,000席

